

銀河鉄道999 ガラスのクレア (1980)

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF ファンタジー アドベンチャー
製作国 日本
色彩 Color
時間 17分
初公開日 1980/03/15

【解説】

テレビアニメ『銀河鉄道999（スリーナイン）』に登場するキャラクター、ガラスのクレアのエピソードを劇場公開作としてスピンオフした17分の短編。「東映まんがまつり」の一編として公開された作品で、同名作品の劇場版のストーリーとは異なるものとなる。999号のウェイトレスとして働くクレアは、クリスタルガラスの体を持つ機械化人。その999号にある日、機械の体が無償で手に入る星へと旅する星野鉄郎と、謎の美女メーテルが搭乗してくる。鉄郎との交流を深めていく中、機械化人であるクレアの心境にも変化が……。

【クレジット】

演出	井内秀治 湯山邦彦
チーフディレクター	西沢信孝
企画	横山賢二 小湊洋市
原作	松本零土 Leiji Matsumoto
脚本	藤川桂介 吉田喜昭
総作画監督	小松原一男
作画監督	内山まさゆき 田中保
撮影	菅谷信行 武井利晴
美術	山口俊和 秦秀信
編集	吉川泰弘
音響効果	松田昭彦
音楽	青木望
声の出演	野沢雅子 池田昌子 肝付兼太 麻上洋子 津田延代 高木均